

令和 3 年度決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和 4 年 7 月

令和新时代創造本部 女性活躍推進課

目 次

| | | |
|----|--|------|
| 1 | 前年度指摘事項等に対する措置等 | 1 頁 |
| | (1) 指摘事項 | |
| | (2) 監査意見 | |
| | (3) 決算審査意見 | |
| 2 | 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 | 1 頁 |
| 3 | 職員の定員、現員調べ | 1 頁 |
| 4 | 役付職員の調べ | 1 頁 |
| 5 | 主な事業に関する調べ | 2 頁 |
| 6 | 決算資料 | 5 頁 |
| 7 | 事業別実施状況調べ | 6 頁 |
| 8 | 予備費の充用調べ | 9 頁 |
| 9 | 現金の取扱状況 | 9 頁 |
| | (1) 現金取扱状況 | |
| | (2) つり銭の状況 | |
| 10 | 財産に関する調べ | 9 頁 |
| | (1) 公有財産 | |
| | (2) 金券類の保有状況 | |
| | (3) 基金 | |
| | (4) 債権 | |
| 11 | 財産の貸付け及び使用許可調べ | 9 頁 |
| | (1) 土地及び建物 | |
| | (2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの） | |
| 12 | 借受不動産明細調べ | 9 頁 |
| 13 | 職員駐車場の管理状況調べ | 9 頁 |
| | (1) 管理状況 | |
| | (2) 減免の考え方 | |
| | (3) 使用料の見直し | |
| 14 | 寄附物件の受納状況調べ | 9 頁 |
| 15 | 備品の処分状況調べ | 9 頁 |
| 16 | 貸付金等状況調べ | 9 頁 |
| | (1) 総括表 | |
| | (2) 償還状況 | |
| ○ | 意見、要望等 | 10 頁 |

1 前年度指摘事項等に対する措置等
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

| 種別 区分 | 事務職員 | | 技術職員 | | 現業職員 | | 合計 | | 備考 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|
| | 4.4.1 現在 | 3.4.1 現在 | 4.4.1 現在 | 3.4.1 現在 | 4.4.1 現在 | 3.4.1 現在 | 4.4.1 現在 | 3.4.1 現在 | |
| 定員 | 5 | 5 | — | — | — | — | 5 | 5 | |
| 現員 | () 5 | () 5 | () — | () — | () — | () — | () 5 | () 5 | |
| 過不足(Δ) | | | | | | | | | |
| 臨時的 任用職員 | | | | | | | | | |
| 会計年度 任用職員 | 4 | 4 | — | — | — | — | 4 | 4 | 事務員 1 男女共同参画コーディネーター 1 女性活躍企業推進員 2 |

4 役付職員の調べ

(令和4年7月1日現在)

| 職名 | 氏名 | 在職期間 | 備考 |
|------|-------|------|------------|
| 課長 | 宮田 晴江 | 年 3月 | |
| 課長補佐 | 小川 博考 | 年 月 | 令和4年7月1日着任 |

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

| 事業名 | 決算(見込)額 | 財源内訳 | | | |
|---|--|-------|------------------|------|---------|
| | | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| 女性活躍に取り組む企業支援事業 | 3,823 | 90 | | | 3,733 |
| 将来ビジョン | V【支え合う】お互いを認め、尊重して、支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮される社会」、 「誰もが家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」 | | | | |
| 令和新時代創生戦略 | SDGsゴール 05 ジェンダー平等を実現しよう | | | | |
| 政策項目 | IV 暮らし新時代 ⑩女性が輝く社会づくりで女性管理職がいる事業所を7割に | | | | |
| 1 事業の目的、概要 第2次鳥取県女性活躍推進計画に基づき、誰もが安心して働きやすい職場環境づくりを進め、人材育成や就業継続に向けた取組を行う企業を支援することで、女性活躍を一層推進する。 | | | | | |
| 2 事業の内容、実施の状況 (1) 女性活躍に取り組む企業支援補助金 ※県経営者協会による間接補助事業 誰もが働きやすい職場環境づくりや女性の人材育成等に取り組む企業に対して、その経費の一部を補助した。なお、第2次鳥取県女性活躍推進計画に定める「企業の管理的地位に占める女性割合30%以上(R7年度)」の目標達成に向け、「男女共同参画推進企業」も活用できるよう制度見直しを実施。 <R3年度の補助実績> ※男女共同参画推進企業は女性の積極採用支援と環境整備支援のメニューを活用可能 | | | | | |
| 支援メニュー | 対象経費等 | 補助率 | 限度額 | 補助件数 | 補助額(千円) |
| 女性の積極採用支援 | 女性の積極採用のために要する経費 | 1/2 | 10万円 | 0件 | - |
| 職場環境整備支援 | 誰もが安心して働きやすい職場環境整備に要する経費 | 1/2 | 25万円 | 7件 | 2,167 |
| 女性のキャリアアップ等支援 | 人材育成研修、資格取得等に要する経費 | 1/2 | 10万円・20万円(注) | 4件 | 299 |
| 離職者雇用奨励金 | 育児、介護等の理由により離職した女性を正社員として雇用した企業への奨励金 | | 1企業あたり30万円 | 1件 | 300 |
| 育児休業復帰支援 | 女性が安心して育休復帰、就業継続できるよう育休時に雇用していた代替職員を引き続き雇用する際に要する経費 | | 月額上限10万円 最長3月 | 1件 | 300 |
| (注) 輝く女性活躍パワーアップ企業の限度額。 | | | | | |
| (2) 女性活躍推進に向けた課題対応研修 男女共同参画推進企業の経営者、人事・労務担当者向けに女性活躍に資する取組や労働関連制度のフォローアップのほか、多様な価値観、社会の変化に伴う新たな課題に対して理解を深める研修をオンラインで実施した。 <第1回> 【研修名】 知ることから始めよう！LGBTと働きやすい職場づくり 【開催日】 令和3年10月19日(火) 午後1時30分～3時30分 (令和3年12月20日(月)までアーカイブ配信) 【講師】 株式会社アウト・ジャパン 代表取締役 屋成和昭氏 【参加人数】 合計38名 <第2回> 【研修名】 男性にも聞いて欲しい！“女性の健康を考える”～女性が長く働き続けるための健康投資とは？～ 【開催日】 令和3年11月19日(金)午後1時30分～3時00分 (令和4年3月1日(火)までアーカイブ配信) 【講師】 大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 女性の健康推進プロジェクトリーダー 西山和枝氏 【参加人数】 合計56名 <第3回> 【研修名】 “妊活”を支える職場づくり ～不妊治療の基礎知識といま企業にできること～ 【開催日】 令和4年1月19日(水) 午後1時30分～3時00分 (令和4年3月18日(金)までアーカイブ配信) 【講師】 特定非営利活動法人 FORECIA(フォレンシア) 代表理事 佐藤高輝氏 【参加人数】 合計44名 | | | | | |
| 3 事業成果(改善状況)・課題等 経済団体や市町村等との連携のほか、女性活躍推進員等による新規開拓やきめ細かなフォローアップ等を通じて、女性活躍に取り組む県内企業は着実に増加しており、引き続き、誰もが安心して働きやすい職場環境づくりや人材育成・就労継続の取組を着実に進め、企業における女性活躍を一層推進する。 | | | | | |

(単位：千円)

| 事業名 | 決算(見込)額 | 財源内訳 | | | |
|---|---|-------|----|-----|-------|
| | | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| 家族の笑顔をつくる家事等の分担・負担軽減促進事業 | 3,093 | 1,509 | | | 1,584 |
| 将来ビジョン | V【支え合う】お互いを認め、尊重して、支え合う (1) 一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮される社会」、 「誰もが家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」 | | | | |
| 令和新時代創生戦略 | SDGsゴール 05 ジェンダー平等を実現しよう | | | | |
| 政策項目 | IV 暮らし新時代 ⑩女性が輝く社会づくりで女性管理職がいる事業所を7割に | | | | |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>誰もが地域や職場など様々な場でいきいきと活躍できる社会を目指し、家事・育児、介護等の負担が女性に偏りがちな状況を解消するため、男性の家事等への参画を促進する取組を行う。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>(1) 広域的な情報発信・普及啓発事業[島根県連携事業]</p> <p>男性の家事・育児、介護への参画を当たり前のこととして捉え、応援する働く場や社会の機運を醸成するため、多様な媒体による広域的な情報発信・普及啓発キャンペーンを行った。</p> <p>キャンペーン期間：11月1日～11月30日</p> <p>ア 社会全体の機運醸成</p> <p>テレビCM (15秒スポットCM・31本)、ウェブ広告 (YouTube、Facebook、Instagram)、特設ウェブサイト (コラム、イベント情報を掲載)</p> <p>イ 企業風土の醸成</p> <p>ウェブ広告 (Google、Facebook)、特設ウェブサイト (両県企業における取組事例を掲載)、ポスター掲示 (JR鳥取駅、米子駅、松江駅、浜田駅、特急列車内 (おき、まつかぜ))</p> <p>(2) 男性の家事参画促進事業</p> <p>男性の家事への参画を促進するため、男性の家事参画のきっかけとなるキャンペーン等を行った。</p> <p>ア 「一緒にごはんを作ろう！」キャンペーン[島根県連携事業]</p> <p>男性 (父親、祖父等) と児童生徒と一緒にごはん作りにチャレンジしている写真の募集及び商業施設での展示、応募者を対象とした料理教室を実施した。</p> <p>[写真応募数] 39件 (鳥取県23件、島根県16件) [写真展示 (鳥取県内の応募作品)] イオンモール鳥取北 (11/17～23) [料理教室 (鳥取県)] サンマート湖山店 (11/7)、米子市加茂公民館 (11/28) 各5組 (10名)</p> <p>イ 家事・育児スキル向上実践講座</p> <p>夫婦間の家事分担を促すとともに、家事・育児スキルの向上を図る実践的な講座を、民間団体・NPO等からの企画提案により実施した。(2団体 (一般講座3回、連続講座1回))</p> <p>ウ とっとり家事シェア手帳の配布</p> <p>女性に偏りがちな家事を家庭内で分担するきっかけとして、「とっとり家事シェア手帳」を作成し、市町村窓口で婚姻届を提出された夫婦等へ配布した。</p> <p>エ 家事負担軽減テクニックの発信</p> <p>家事負担の軽減を図ることを目的とし、「家事時短アイデア」の募集等により家事を楽にするアイデア等を収集し、SNS (Facebook、Instagram、Twitter)、とりネット等での発信を行った。</p> <p>3 事業成果 (改善状況)・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真募集及び料理教室の実施や、「とっとり家事シェア手帳」の配布、講座開催等により男性の家事参画を促進するとともに、島根県と連携した多様な媒体による広域的な情報発信により、家庭内での家事分担や働く場でのワーク・ライフ・バランス推進が大切であるという認識を広めることができた。 引き続き、島根県と連携した普及啓発等の事業を実施するとともに、更なる男性の家事・育児・介護等への参画を促進する必要がある。 | | | | | |

(単位：千円)

| 事業名 | 決算(見込)額 | 財源内訳 | | | |
|--|---|-------|----|-----|------|
| | | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源 |
| コロナ禍における「生理の貧困」対策事業 | 596 | 415 | | | 181 |
| 将来ビジョン | V【支え合う】お互いを認め、尊重して、支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮される社会」、 「誰もが家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会 | | | | |
| 令和新時代創生戦略 | SDGsゴール 05 ジェンダー平等を実現しよう | | | | |
| 政策項目 | - | | | | |
| <p>1 事業の目的、概要</p> <p>経済的な理由で生理用品を買うことができない、または買い控えるといった、いわゆる「生理の貧困」が、コロナ禍による影響や当事者が声を上げにくい風潮によって、全国的に深刻化し、社会的な問題となっているとして、その対策として、必要な方に生理用品を届けようとする市町村の取組等を後押しするとともに、社会における生理をはじめとした女性の「こころ」と「からだ」への理解促進を図る。</p> <p>2 事業の内容、実施の状況</p> <p>(1)「生理の貧困」対策補助金</p> <p>市町村が実施する生理用品の無償配布等に係る経費の一部を補助した。</p> <p>【補助金の概要】</p> <p>対象経費：経済的な理由等で生理用品が買えない女性への生理用品の無償配布等に係る経費（生理用品の購入費、送料、引換券等印刷費、配布委託料等）</p> <p>対象期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日まで 補助率：1/3 上限額：200千円</p> <p>【交付実績】</p> <p>交付先：7市町村（倉吉市、境港市、若桜町、湯梨浜町、北栄町、日吉津村、日南町） 交付額：160千円</p> <p><市町村の取組例></p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村立施設的女子トイレに引換券を設置し、窓口で券と引き換えに生理用品と相談機関の案内チラシを配布 市町村立施設的女子トイレに、生理用品と相談機関の案内チラシを同封した袋を自由に取れるように設置 <p>(2)女性の「こころ」と「からだ」についての普及啓発</p> <p>女性の「こころ」と「からだ」への理解を促進するため、地域、企業等に対して普及啓発を行った。</p> <p>① 男女共同参画センターでのセミナー、企画展示</p> <ul style="list-style-type: none"> 男性や関心のなかった層を含め、広く“性”に関する理解促進を図るセミナーを実施 【開催日】令和4年3月5日（土）13時～15時30分 【会場】倉吉未来中心 小ホール（オンラインにおいても配信） 【参加数】91名 【内容】性教育ユーチューバー シオリーヌ氏による講演、親や若者とのトークセッション 男女共同参画センター内において、「生理の貧困」に関する企画展示を実施（7～8月） <p>② 県内企業の経営者等に対する研修会（「女性活躍に取り組む企業支援事業」において実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内企業の経営者・労務担当者等を対象に、生理をはじめとした女性の健康に関する理解を深めるための研修会を実施した。 【開催日】令和3年11月19日（金）13時30分～15時 【形式】オンライン 【参加数】56名 【内容】大塚製薬(株)女性の健康推進プロジェクトリーダー 西山和枝氏による女性の健康課題に関する講義 ※大塚製薬(株)と鳥取県の包括連携協定による事業の一環として実施 <p>③ 県公報媒体による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 県ホームページにおいて、女性の「こころ」と「からだ」についての特設ページを開設（掲載内容）女性の健康の基礎知識、市町村窓口や相談機関の案内、関連イベント案内 県政だより8月号において、生理の貧困に関する記事を掲載 <p>3 事業成果（改善状況）・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村において、経済的な理由等で生理用品を買うことができない女性に生理用品を配布することで必要な支援につなげるための取組が広がった。 女性の「こころ」と「からだ」についての普及啓発により、社会における生理をはじめとする女性特有の健康課題等への理解が促進した。 生理だけではなく更年期も含め、女性のライフステージごとの健康課題への理解を進めるため、引き続き企業や地域に対して普及啓発を行う必要がある。 | | | | | |

6 決算資料

一般会計（歳入）

（単位：円）

| 区分 | 科目 | 予 算 現 額 | | | | 調 定 額 A | 収入済額 B | 不納欠損額 C | 収入未済額 A-B-C | 備 考 |
|--------|----------|-----------|-----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|------------|----------------|-----|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額 | 計 | | | | | |
| 歳 入 | 総務費国庫補助金 | 5,182,000 | 6,022,000 | (4,262,000) 4,262,000 | (4,262,000) 15,466,000 | (4,209,000) 10,972,000 | (4,209,000) 10,972,000 | 0 | 0 | |
| | 繰 越 金 | 0 | 0 | (4,262,000) 4,262,000 | (4,262,000) 4,262,000 | (4,262,000) 4,262,000 | (4,262,000) 4,262,000 | 0 | 0 | |
| | 雑 入 | 85,000 | 0 | 0 | 85,000 | 81,321 | 81,321 | 0 | 0 | |
| | 合 計 | 5,267,000 | 6,022,000 | (8,524,000) 8,524,000 | (8,524,000) 19,813,000 | (8,471,000) 15,315,321 | (8,471,000) 15,315,321 | 0 | 0 | |

一般会計（歳出）

（単位：円）

| 区分 | 科目 | 予 算 現 額 | | | | | 支出済額 （決算額） B | 支出済額の内訳 | | 翌年度 繰越額 C | 差引残額 （不用額） A-B-C | 備 考 |
|--------|-------|------------|-----------|--------------------------|---------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|-----------------|---------------------------|-----|
| | | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越額 | 予備費 支出及び 流用増減 | 計 A | | 本 庁 | 出納機関 | | | |
| 歳 出 | 企画総務費 | 37,814,000 | 6,456,000 | (8,524,000) 8,524,000 | 0 | (8,524,000) 52,794,000 | (4,218,864) 32,795,009 | (4,216,974) 17,238,069 | (1,890) 15,556,940 | 8,858,000 | (4,305,136) 11,140,991 | |
| | 合 計 | 37,814,000 | 6,456,000 | (8,524,000) 8,524,000 | 0 | (8,524,000) 52,794,000 | (4,218,864) 32,795,009 | (4,216,974) 17,238,069 | (1,890) 15,556,940 | 8,858,000 | (4,305,136) 11,140,991 | |

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

| 事業名 | 予 算 現 額 | | | | 支出済額 (決算額) B | 翌年度 繰越額 C | 差引残額 (不用額) A-B-C | 執行 率 B/A | 事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等 | |
|-------------------------------------|-----------|------------|--------------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------|---|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越額 | 予 備 費 支出及び 流用増減 | | | | | | 計 A |
| (企画総務) 1イクボス・ ファミボス普 及拡大事業 | 4,380,000 | △1,219,000 | | | 3,161,000 | 2,826,450 | | 334,550 | 89% | 働きやすい職場づくりを進め、仕事と家庭の両立を応援する企業の取組事例の発信や介護等支援コーディネーター派遣等を通じて、イクボス・ファミボスの取組をさらに普及拡大させた。 ＜実施状況＞ (1) イクボス・ファミボス宣言企業の優良取組事例表彰等 イクボス・ファミボス宣言企業の中から、取組が特に優れている5社を選定して表彰した。 【表彰企業】山陰警備保障(株)、(株)ジューケン、(公財)鳥取県保健事業団、FDK(株)鳥取工場、あいおいニッセイ同和損害保険(株)鳥取支店 【表 彰 日】令和3年11月24日(水) ※表彰企業の取組事例を日本海新聞等に掲載したほか、企業訪問時に事例紹介し普及啓発した。 (2) 介護等支援コーディネーター派遣 従業員の介護リスクの把握手法等に関して助言指導を希望する企業にコーディネーターを派遣した。 【派遣企業】4社(派遣等の回数：16回) 【支援内容】介護休暇制度や休暇取得に関する実態把握、仕事と介護の両立に関する社内セミナー開催 等 (3) 仕事と家庭の両立を応援する企業の企業説明会 イクボス・ファミボス宣言企業を対象とした企業説明会を女星活躍とっとり会議や県立米子・境港ハローワークと連携して開催した。 【開催日】 令和3年10月15日(金) ※オンライン 【参加者】 企業15社、求職者等22人 【内 容】 参加企業による企業概要説明、職場紹介、求人内容の説明 等 |
| 2(主)女性 活躍に取り組 む企業支援事 業 | 5,380,000 | △120,000 | | | 5,260,000 | 3,822,402 | | 1,437,598 | 73% | 主な事業に関する調べのとおり |
| 3 女性のキャ リアアップ・ キャリア形成 支援事業 | | | (8,524,000) 8,524,000 | | (8,524,000) 8,524,000 | (4,218,864) 4,218,864 | | (4,305,136) 4,305,136 | 49% | 企業における女性の活躍を推進するため、多様な分野で活躍する女性の紹介や、女性を対象としたキャリア形成に資する研修等を開催するとともに学生等若い世代からのキャリアデザイン形成を支援し、女性の入職の少ない分野への女性の進出や、管理的地位に就くことを目指す女性の増加を図った。 ＜実施状況＞ (1) 女性ロールモデルの発信 |

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------|---|----------|--|--|-----------|-----------|--|---------|-----|
| | <p>これまで女性の入職が少なかった分野を含め、県内の様々な業種で活躍している女性（ロールモデル）の取組を県民に発信。 【発信媒体】日本海新聞、県ホームページ 【掲載回数】連載記事3回、特集記事1回</p> <p>(2) 学校との連携によるキャリア形成講座 高校や大学と連携して、女性の入職が少ない分野で働く女性を講師に、キャリア形成に関する講座を実施した。 【実施校数】2校（鳥取県立緑風高校、鳥取環境大学） 【参加者数】合計約200名</p> <p>(3) 女性のキャリア形成・スキルアップに資する研修の開催 女性従業員のキャリア形成・スキルアップを支援し、働く女性同士のネットワークづくりを進めるための以下の取組を実施した。</p> <p>①女性リーダー育成セミナーの開催 【参加者数】合計101名（管理職向け研修：20名、中堅社員向け研修(2回)：35名、スキル向上研修：16名、動画配信による受講：30名)</p> <p>②働く女性のネットワークづくり交流会の開催 【参加者数】15名</p> <p><不用額の理由> 女性管理職等育成ネットワークづくり支援事業の委託団体募集について、複数の団体が事業実施を検討していたものの申請には至らず、委託事業の実績が無かったため。</p> | | | | | | | | |
| 4 男女共同参画社会づくり推進事業 | 4,450,000 | △863,000 | | | 3,587,000 | 3,089,306 | | 497,694 | 86% |
| | <p>男女共同参画社会づくりを推進するため、市町村、関係団体との連絡調整、審議会を開催したほか、鳥取県男女共同参画推進条例に基づく資料作成等を行った。</p> <p><実施状況></p> <p>(1) 関係機関との連携 男女共同参画施策を総合的に実施するため、関係部局や関係機関との連携を図った。</p> <p>①鳥取県男女共同参画行政推進会議（1回） 座長：副知事、構成メンバー：部局長、教育長、病院事業管理者、警察本部長</p> <p>②女星活躍とっとり会議（1回）（経済団体、労働団体、高等教育機関、行政）</p> <p>(2) 鳥取県男女共同参画推進条例に基づく資料作成・公表 鳥取県男女共同参画白書および鳥取県男女共同参画マップの作成</p> <p>(3) 小学生向け男女共同参画啓発教材及び指導の手引きの作成 考え方が柔軟な子どもの頃に固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みに気付くことを目的とした、啓発教材及び指導の手引きを作成・配布した。 【対象】県内全小学校・特別支援学校小学部の高学年児童</p> | | | | | | | | |
| 5 (主) 家族の笑顔をつくる家事等の分担・負担軽減促進事業 | 4,300,000 | △500,000 | | | 3,800,000 | 3,092,937 | | 707,063 | 81% |
| | <p>主な事業に関する調べのとおり</p> | | | | | | | | |

| 事業名 | 予 算 現 額 | | | | 支出済額 (決算額) B | 翌年度 繰越額 C | 差引残額 (不用額) A-B-C | 執行 率 B/A | 事業計画と実績・成果、 繰越、不用額の理由等 |
|-------------------------------------|------------|------------|--------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|----------------|--|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 継続費及び 繰越事業費 繰越額 | 予 備 費 支出及び 流用増減 | | | | | |
| 6 男女共同参 画センター費 | 19,304,000 | △2,700,000 | | | 16,604,000 | 15,149,198 | 1,454,802 | 91% | 男女共同参画センターにおいて、相談業務や普及啓発、人材の育成、団体への活動支援などを行った。 |
| 7 (主) コロ ナ禍における 「生理の貧 困」対策 | | 3,000,000 | | | 3,000,000 | 595,852 | 2,404,148 | 20% | 事業の実績・成果については主な事業に関する調べのとおり ＜不用額の理由＞ 鳥取県「生理の貧困」対策事業補助金について、当初申請を見込んでいた一部の市町村が防災備蓄や寄附品を活用し、配布する生理用品を確保したことにより申請に至らなかったため。 |
| 8 女性の活躍・ キャリアアッ プ支援事業 | | 8,858,000 | | | 8,858,000 | 0 | 8,858,000 | 0% | 国の3次補正により行う事業として11月臨時補正で計上された事業であり、年度内に十分な事業期間が確保できないため、全額を翌年度に繰越。 |
| 目 計 | 37,814,000 | 6,456,000 | (8,524,000) 8,524,000 | | (8,524,000) 52,794,000 | (4,218,864) 32,795,009 | 8,858,000 11,140,991 | | |
| 合 計 | 37,814,000 | 6,456,000 | (8,524,000) 8,524,000 | | (8,524,000) 52,794,000 | (4,218,864) 32,795,009 | 8,858,000 11,140,991 | | |

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

該当なし

(2) つり銭の状況

該当なし

10 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

| 前年度末未使用枚数 | 本年度中 | | 本年度末未使用枚数 |
|-----------|------|----------|-----------|
| | 購入枚数 | 使用枚数及び金額 | |
| 10枚 | 0枚 | 0枚 0円 | 10枚 |

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

11 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

12 借受不動産明細調べ

該当なし

13 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

14 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

15 備品の処分状況調べ

なし

16 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等
なし